



**Undersecretary Ponciano C. Manalo, Jr.**  
**Department of Trade and Industry – Industry Promotion Group**  
**貿易産業省 マナロ副大臣**

2015年2月10日  
東京都港区浜松町2丁目4番1号  
WTCコンファレンスセンター 38階 『フォンテーヌ』



---

# フィリピン

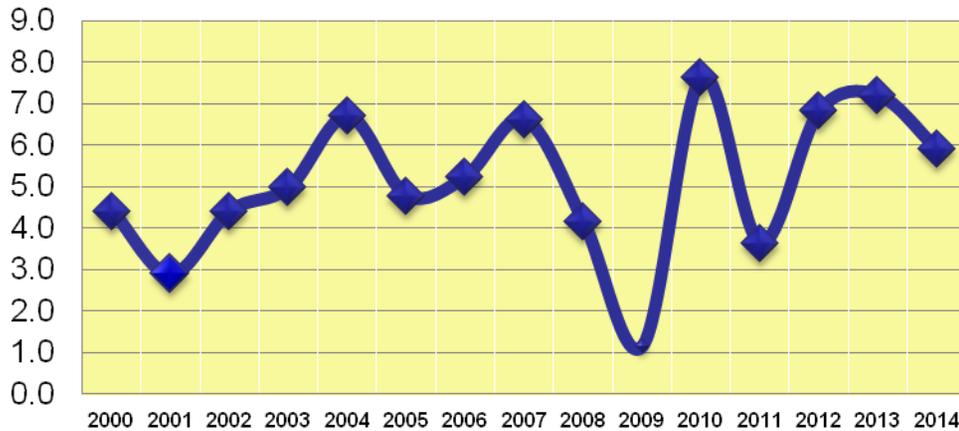
## Asia's Rising Tiger



# 持続的な経済成長



# 持続的な経済成長

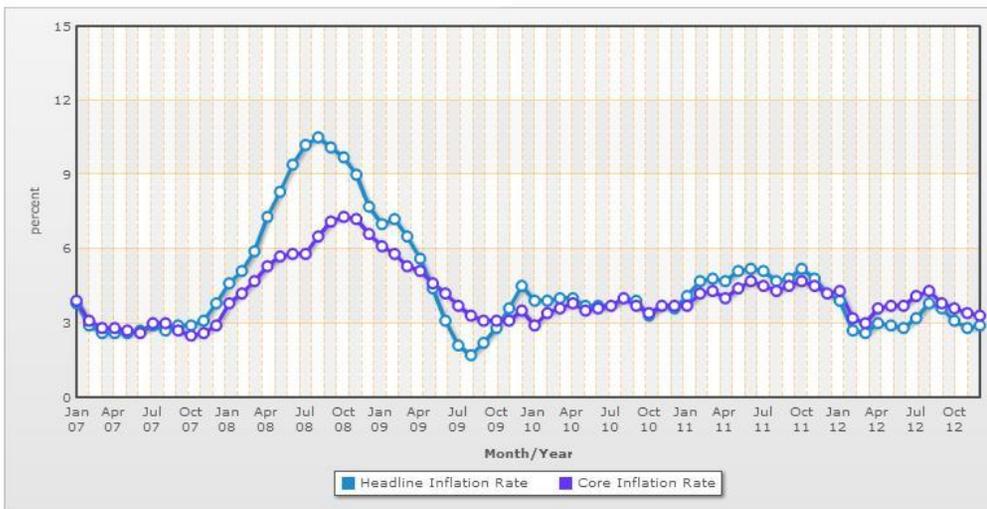


GDP (2014)

6.1%

GDP (2013)

7.2%



消費者物価指数 (2014)

4.1%

消費者物価指数 (2013)

3.0%



# 持続的な経済成長

## 2014年 GDP成長への寄与

フィリピン GDP成長	
2010	7.7%
2011	3.7%
2012	6.8%
2013	7.2%
2014 (FY)	6.1%
2014 (4Q)	6.9%

供給	
農業、漁業、林業	1.9%
工業 製造	7.5% 8.1%
サービス業	6.0%
需要	
家計最終消費支出	5.4%
政府最終消費支出	1.8%
資本形成 固定資本形成	1.1% 8.6%



# フィリピンで作られる製品に対する 新たなグローバル需要



# 成長し続けるフィリピンの輸出

## 製品輸出

**2013: 567億米ドル**

(前年比8.8%の増加)

**1月-11月 2014: 569億米ドル**

(前年同期比10%の増加)

## サービス輸出

**2013: 226億米ドル**

(前年比10.8%の増加)

BPM部門が160億米ドルの収益と917,529人の直接雇用を生み出している

**1月-9月 2014: 179億米ドル**

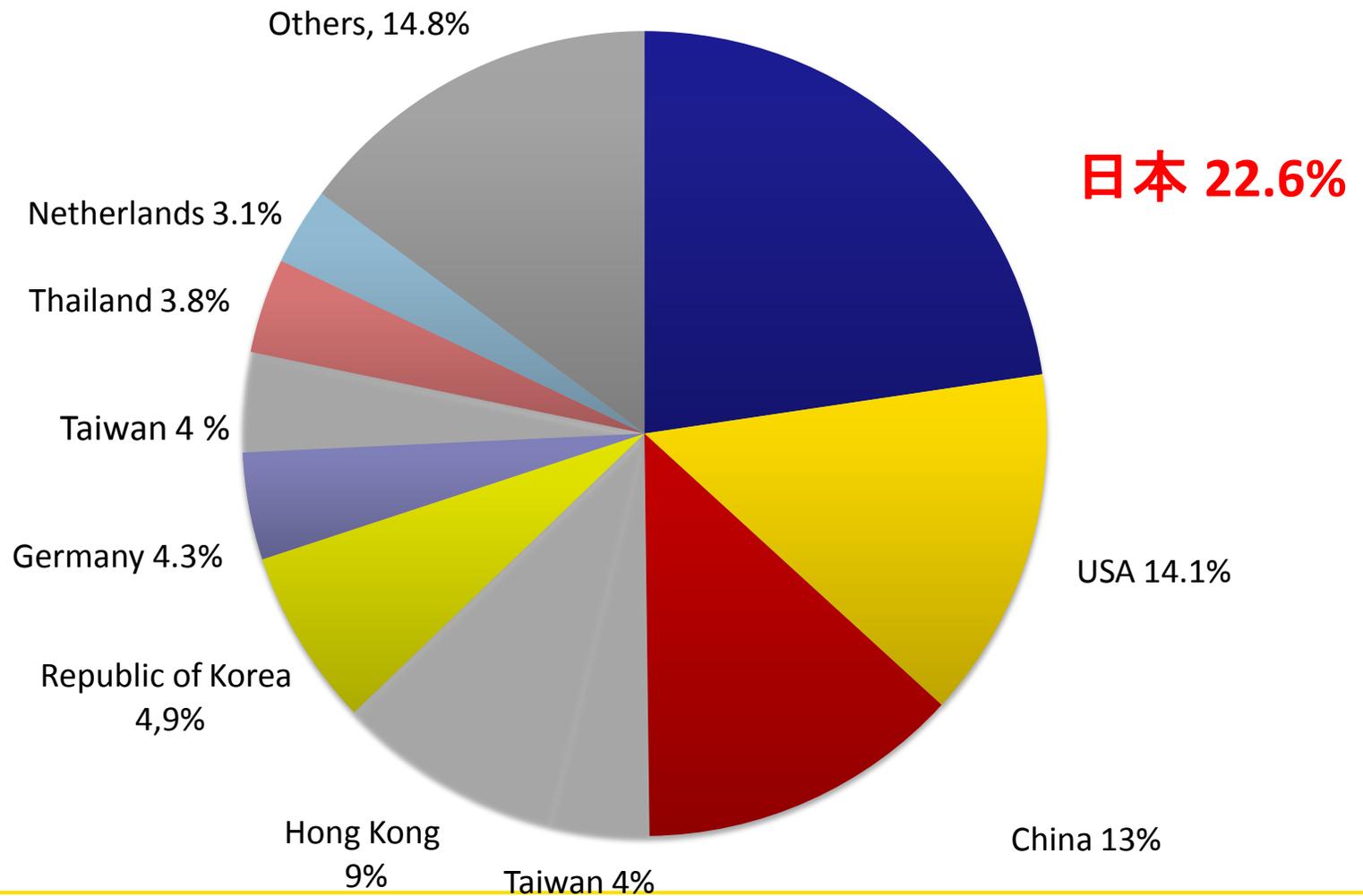
(前年同期比9.2%の増加)



# 成長し続けるフィリピンの輸出

## 2014年のフィリピン製品輸出実績

### 2014年1月-11月 輸出先の上位国





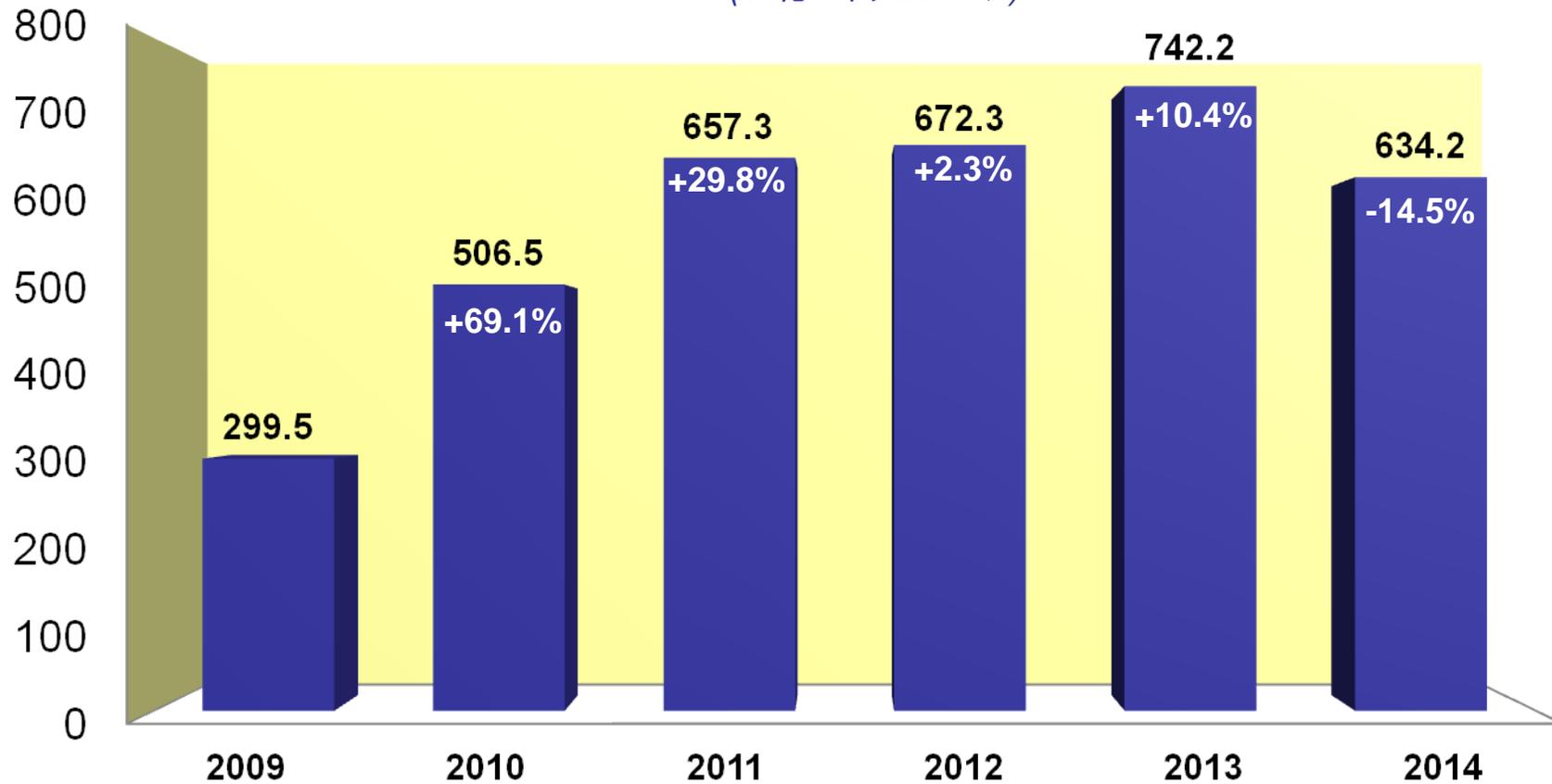
# フィリピンは今や 投資に望ましい目的地に



# 期待できる投資環境

## BOI-PEZA承認済投資額

(10億フィリピンペソ)





## 期待できる投資環境

年	海外直接投資 (10億米ドル)
2010	1.1
2011	2.0
2012	3.2
2013	3.6
1月-10月 2014	<b>5.3</b> (2013年1月-10月期比64.1%の増加)



## Inbound Missions

---

**2014年3四半期の時点で、日本からすでに40を超える視察団がフィリピンを訪問している。これは2013年全体数に比べ29%高い。**



# フィリピン進出済のトップ半導体メーカー



**TIPI**



**Philips**



**Fairchild**



**Samsung**



**Analog**



**Sanyo**



**On Semi**



**Rohm**



# フィリピン進出済のHDD製造グローバル企業



**Hitachi**



**Toshiba**



**Fujitsu**



**NEC**



# 最も選ばれている投資拡大先

**PHILIPPINES**

**49%**

**VIETNAM**

**19%**

**SINGAPORE**

**15%**

**THAILAND**

**11%**

**MYANMAR**

**6%**

**INDONESIA**

**3%**

\* Source: Survey Conducted by the US Chambers of Commerce in ASEAN, Manila Bulletin, September 4, 2012



# 高まるフィリピンの国際競争力



# フィリピンでの仕事のしやすさ

ビジネスのしやすさ  
World Bank 2015

+13

189カ国中:  
108位から95位に

グローバル競争力指数  
World Economic Forum  
(2014/2015)

+7

144カ国中:  
59位から52位に

経済自由度  
(2014 Annual Report)

+5

152カ国中:  
56位から51位に

経済自由度指数 2014

+8

178カ国中:  
97位から89位に



# 投資環境評価

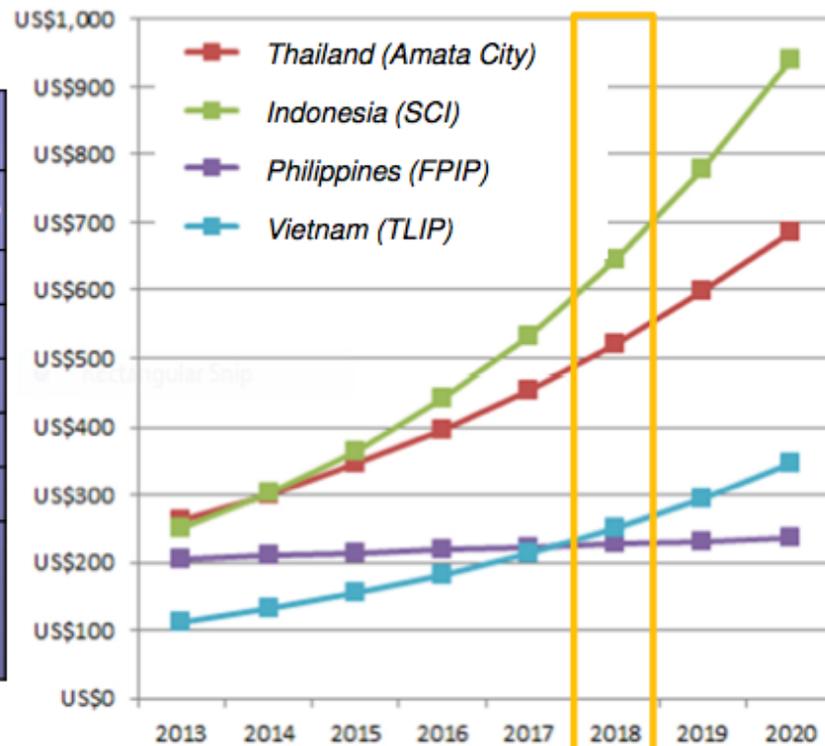
	Philippines	Indonesia	Thailand	Vietnam	India
言語・コミュニケーションのトラブルの少なさ	69.2	6.8	9.7	7.0	30.6
現地スタッフの雇用のしやすさ	58.0	21.0	14.3	33.3	15.3
良質な労働者(一般労働者)	19.6	3.8	6.7	13.2	3.8
現地スタッフの雇用のしやすさ(専門家/エンジニア/中間管理職)	17.5	0.8	4.2	6.7	7.5
良質な労働者(専門家/エンジニア)	15.4	1.9	5.1	7.7	7.8
良質なスタッフの保有率	14.7	8.7	6.4	11.5	1.9
税優遇制度(免税措置など)	34.3	4.2	15.9	18.9	5.0



# 投資環境評價(賃金上昇率)

Wage Increase from 2009				
	Thailand	Indonesia	Philippines	Vietnam
2009	0%	0%	0%	0%
2010	3%	8%	0%	12%
2011	9%	17%	6%	80%
2012	9%	29%	10%	82%
2013	73%	104%	10%	88%
<b>Annual Increase (average)</b>	<b>15%</b>	<b>21%</b>	<b>2%</b>	<b>18%</b>

**Expected Daily Wages**  
(Based on the actual wage escalation rate for the past 5 years)



Exchange Rate as of March 8, 2013  
(US\$1.00=THB29.7=IDR9,694=PHP40.7=VND20,925)

Copyright © First Philippine Industrial Park, Inc. All rights Reserved.



# 日本の格付会社の評価も上がっている

**JCR** Japan Credit Rating Agency, Ltd.

BBB

見解:  
安定

**R&I**

BBB

見解:  
安定



# 強化されたガバナンスと汚職対策

Transparency  
International (2014)  
腐敗認識指数

+9

177カ国中:  
94位から85位に

World Bank (2013)  
政府の有効性指数

+1

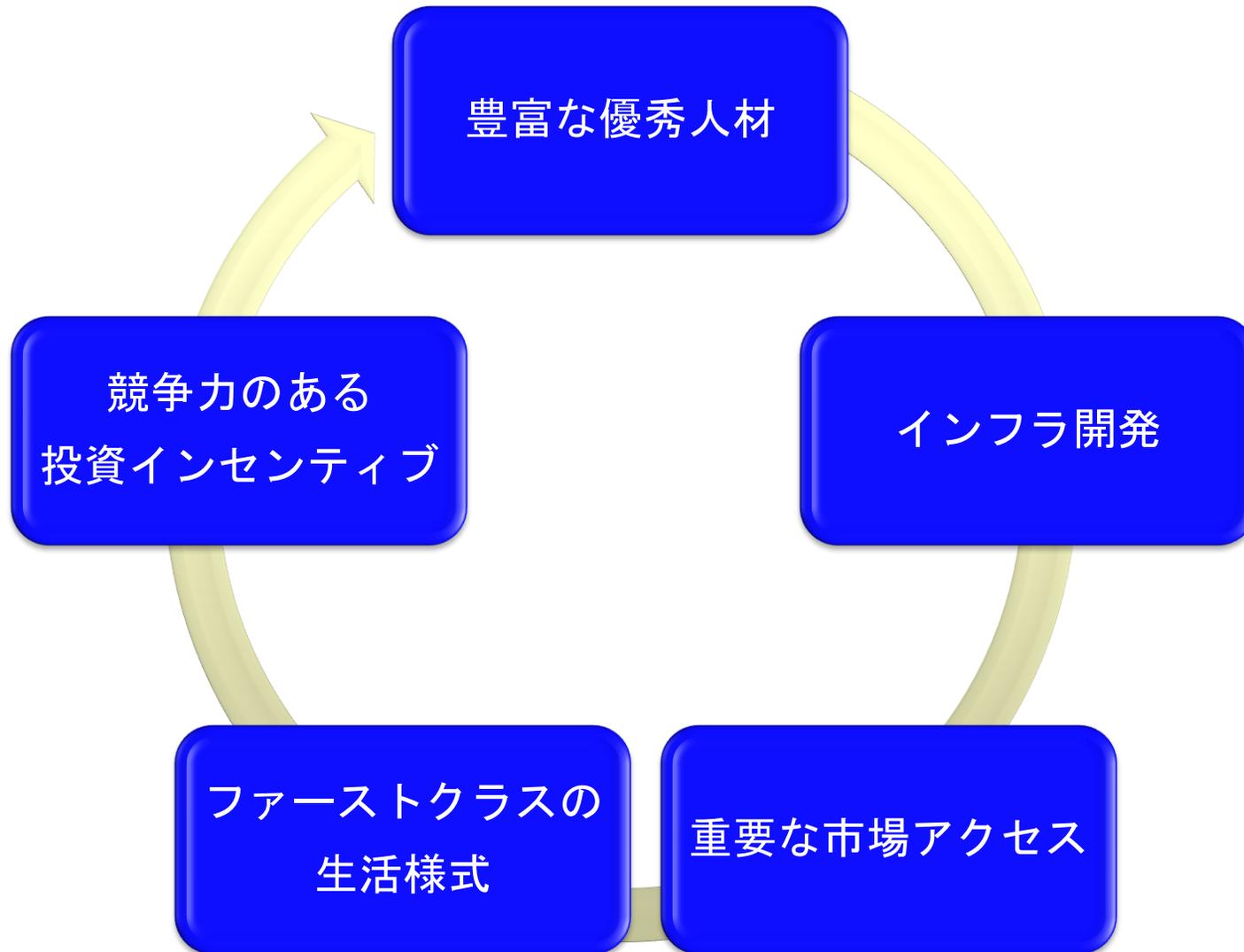
215カ国中:  
57位から58位に



# フィリピンの優位性



# フィリピンの優位性





# 人材は最高の財産



- 世界で12番目の人口 – 1億人
- 世界で3番目に大きい英会話公用語国
- 97.5%の識字率
- 4010万人を超える労働人口
- 労働者の平均年齢は24歳
- 国民平均年齢は23歳



- 2050年には経済規模が現在の27位から16位に向上する
- 有望な人口動態や強い経済の基本条件ゆえ、新たな新興国の一つに

~ HSBC's "The World in 2050" Report ~



- アジアで最もフレンドリーな国
- 世界で8番目にフレンドリーな国

~ HSBC World Explorer Survey 2011 ~



# 豊富な優秀人材

- 高度教育・英語が堪能
- 優れた創造性
- 速い学習能力
- 他文化への高い順応性
- 高い献身・誠実さ
- 優れた労働倫理
- 知的財産の尊重

毎年534,000人以上の大学生を輩出:

- 企業経営や関連分野
- 医療関連
- 教育や教員育成
- エンジニアや科学技術分野
- IT分野





# インフラ開発に照準

Status		No. of Projects	Estimated Cost (in million USD)
<b>PROJECTS UNDER IMPLEMENTATION</b> 実施されているプロジェクト			
<b>Awarded</b> プロジェクト獲得		8	2,833.33
<b>Other projects for implementation</b> 他の実施プロジェクト		2	1,995.56
	<b>Sub-total</b>	<b>10</b>	<b>4,828.89</b>
<b>PPP PIPELINE</b> 官民パートナーシップ パイプライン			
<b>Projects for awarding</b>		1	786.67
<b>Projects under procurement</b> 調達段階のプロジェクト		6	3,842.67
<b>Projects approved for roll-out</b> 発表が承認されたプロジェクト		2	405.78
<b>For approval of relevant government bodies</b> 関連政府機関の承認		7	4,075.56
<b>Projects with ongoing studies</b> 研究段階のプロジェクト		10	6,882.89
<b>For procurement of consultants</b> コンサルタント調達段階		10	TBD
<b>Under conceptualization or development</b> 構想段階		10	TBD
<b>Unsolicited Project</b> 未承諾のプロジェクト		1	TBD
	<b>Sub-total</b>	<b>47</b>	<b>15,993.56*</b>
<b>TOTAL</b>		<b>57</b>	<b>20,822.44*</b>



# 今後12ヵ月で展開されるプロジェクト

## 鉄道プロジェクト

- Integrated Luzon Railway Project Phase 1 (North-South Commuter Rail)
- Makati-Pasay-Taguig Mass Transit System Loop

## 他のプロジェクト

- Regional Prison Facilities through PPP
- North Luzon Expressway (NLEx) - South Luzon Expressway (SLEx) Connector Road
- Motor Vehicles Inspection System
- Cavite-Laguna Expressway (CALAX)
- Davao Sasa Port Modernization Project
- Civil Registry System-IT Project (Phase II)
- Tanauan City Public Market Redevelopment



# 重要な市場アクセス



- アセアン6億人市場への重要な位置
- 東アジア経済への玄関口に



# フィリピンのEUに対する一般特惠制度

## EUによる一般特惠 制度の承認

- 2014年12月に承認.
- フィリピンの重要品目である果物、食材、ココナッツオイル、靴、魚や科学繊維などの輸出関税がゼロに.

## 利益

- フィリピンは現在、EU市場に進出したい農業と製造のビジネスに影響力を持っている
- フィリピンの総輸出は12%増加し、267,000人の雇用を生むと考えられている

## 市場機会

- 一般特惠制度下のゼロ関税部門の工業投資
- これらはパイナップルジュース、衣服、貯蔵果実、マグロ、フルーツジャムやゼリー、靴などのフィリピンの輸出を含む



## フィリピンの産業開発への日本の寄与

**フィリピン – 日本の産業協力に関する共同声明** は2014年7月21日に署名された。

日本はフィリピンの産業開発ロードマップのサポート及び、フィリピンが産業と人材開発のためのアセアンの中核となるために協力することを表明した

両国は、フィリピン-日本産業協力対談の開催を歓迎し、自動車産業・サービス業・中小企業やビジネス環境の改善など優先度の高い課題に協力して立ち向かうことを確認した

両国は、二か国間産業協力を強めるために実行計画を進めることで合意した



# フィリピン-日本 二国間の製品貿易

フィリピンにとって**日本**は唯一の**二国間自由貿易協定パートナー**

フィリピン-日本 経済連携協定(PJEPA)

アセアン-日本 包括的経済連携 (AJCEP)

地域包括経済連携 (RCEP)  
(交渉段階)



# 生活様式



民主主義国家



海外居住者にとって第二の故郷に。また、様々な文化への開放性とグローバルな見解を持つ



手頃に贅沢できる



観光。  
“More Fun in the Philippines”



# 競争力のある投資優遇制度

投資優遇制度	BOI (Executive Order No. 226, as amended)	CDC / SBMA (Republic Act No. 7227 – Bases Conversion Devt Authority)	AFAB (RA 9728)
法人税免税 (ITH)	4 – 6 年 (最大で8年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる地方税や国税、付加価値税、法人税、物品税、従価税などの免除</li> </ul>	4 – 8 年
免税ボーナス期間	条件を満たした企業に対し3年		
総所得5%の特別税率		総所得5%の特別税率	免税措置終了後、総所得5%の特別免税
資本設備、予備の部品や補給品の輸入	0% duty-free	Tax and Duty-Free	0% duty-free
埠頭使用料や輸出関税など	免除	なし	免除
税関手続きの簡素化	利用可能		
外国人の雇用	<ul style="list-style-type: none"> <li>監督管理・技術者・顧問として5年内のプロジェクト登録を行って働く外国籍の人々は、期限を延長することができる。外資資本で登録された企業の中で、社長・統括者・財務責任者やそれと同等の地位の方は、外国籍を長期間保有することができる。</li> <li>すべての外国籍労働者は、配偶者並びに未婚で21歳未満の子供を同伴させることができる。</li> </ul>		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内総売り上げは、合計額の30%まで</li> </ul>		



# 投資機会



# 2014年の投資優先計画

## I. 好まれる活動

### 1. 製造

- 自動車
- 造船(部品を含む)
- 航空宇宙産業
- 化学製品(オレオ・石油・塩素アルカリ)
- 紙パルプ
- 銅線や鉄鋼製品
- 鉄鋼製品
- 工具・金型

### 2. 農業・漁業

### 3. サービス業

### 4. 経済的な低コスト住宅

### 5. 病院

### 6. エネルギー

### 7. 公共インフラ&物流

### 8. 官民パートナーシップ

## II. 輸出活動

- 輸出製品の製造
- サービス輸出
- 輸出サポート

## III. 必須リスト

## IV. イスラム教徒ミンダナオ地区リスト





# 投資機会 - 日本

## 1. 製造

- 自動車
- 造船(部品を含む)
- 航空宇宙産業
- 化学製品(オレオ、石油、塩素アルカリ)
- 工具や金型

## 2. 農業・漁業

## 3. サービス業

- IT/BPMやゲーム開発、アニメーション

## 4. 官民パートナーシップ

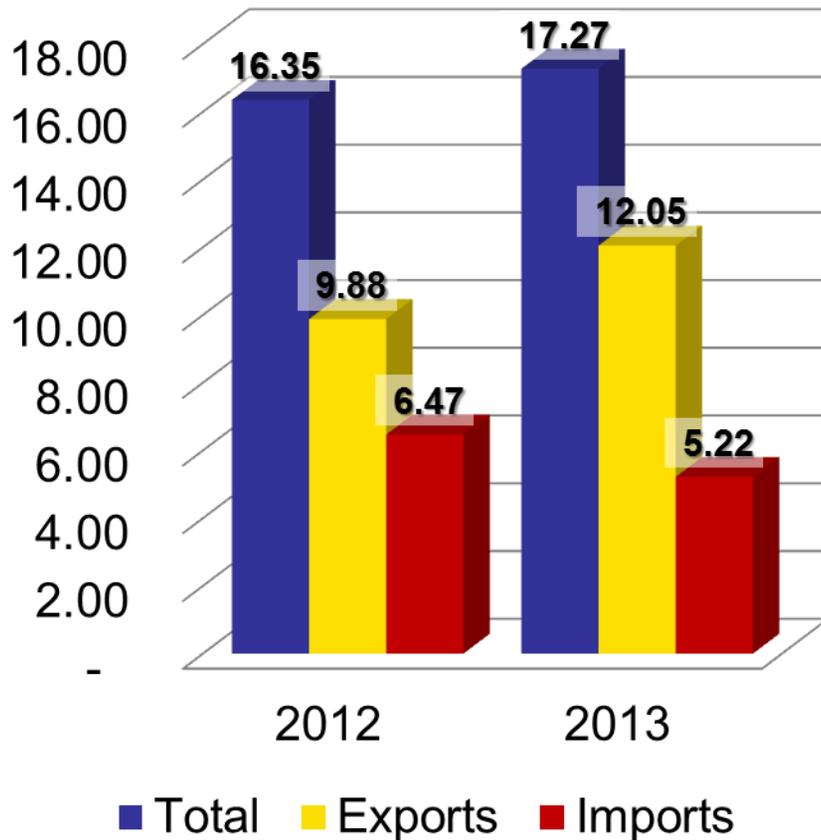
- インフラ開発

## 5. SME中枢計画



# フィリピン - 日本 二国間製品貿易

PH – JP Bilateral Merchandise Trade  
Y2012 – Y2013  
In US\$ Billion



## 主な日本への輸出品目

1. 建材や関連品目
2. 食品
3. ライフスタイル
4. 健康食品
5. ITやクリエイティブサービス
6. 自動車部品
7. 衣服
8. 鉱物
9. ココナッツ製品
10. 化学製品
11. 電化製品や半導体



# フィリピン - 日本 二国間製品貿易

## フィリピンから日本への上位輸出品目及び日本からフィリピンへの上位輸入品目

日本への輸出品	日本からの輸入品
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 建具・大工用の木材</li> <li>• 発火ワイヤや、自動車・飛行機・船のワイヤセット</li> <li>• 感光性半導体デバイス</li> <li>• 銅鉱石や選鉱Copper ores and concentrates</li> <li>• グリセロール</li> <li>• バナナ</li> <li>• デジタル単一基板回路Digital monolithic integrated circuits</li> <li>• 冷蔵貨物Refrigerated vessels</li> <li>• 酸化ニッケルの温泉華や中間製品、ニッケル冶金</li> <li>• その他硫化物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 機械部品や付属品</li> <li>• 運送用自動車(ドライバーを含む)</li> <li>• 自動車部品Motor vehicle parts and components</li> <li>• 硫酸や発煙硫酸</li> <li>• 製品部品や電化操作機械</li> <li>• 電気回路制御のための電気器具など</li> <li>• デジタル単一基板回路</li> <li>• 圧延処理された鉄製品・合金・スズめっき加工品</li> </ul>

### フィリピン-日本 二国間製品貿易 2013年と2014年の比較 (1月 - 10月) 10億米ドル

2014年初めの10ヵ月における、フィリピンと日本の総貿易額は160.7億米ドルに達し、既に2013年実績の93%に達している。

	2013	% Share	2014	% Share	Rank
	(1月-10月)		(1月-10月)		
輸出	9.96	21.0	11.79	22.8	1
輸入	4.40	8.6	4.29	8.0	2
合計	17.27*		16.08		

\*Covers Y2013 (January to December)<sup>43</sup>



# 日本のフィリピン投資

## IPA承認済の日本からの海外投資

2013年と2014年の比較 (1月-9月)

100万米ドル

年 (1月 - 9月)	IPA承認済海外 投資額	シェア%	ランキング
2013	366.34	12.2	3rd
2014	333.95	16.1	1st

BSP Average FOREX for US\$1.00

2013 (Jan-Sep): 40.0570;

2014 (Jan-Sep): 44.2561

製造部門-

2013年と2014年の日本の投資で  
最も金額が大きかった

2013  
(Jan - Sep)

• US\$367.48

2014  
(Jan - Sep)

• US\$307.14

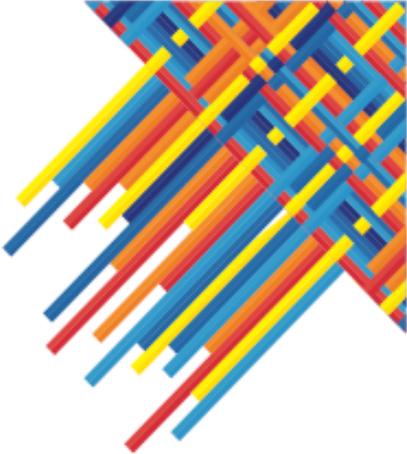


# フィリピンでビジネスを

- ✓ フィリピンは 期待できる市場である
- ✓ 投資先として世界中から支持されている
- ✓ フィリピンの 競争力は上がっている
- ✓ フィリピン人は 信頼でき、よく働き、快活である



---

A graphic element consisting of a cluster of colorful lines (blue, yellow, orange, red) that form a stylized arrow pointing to the right.

# *INVEST* Philippines

Your Business. Our People.